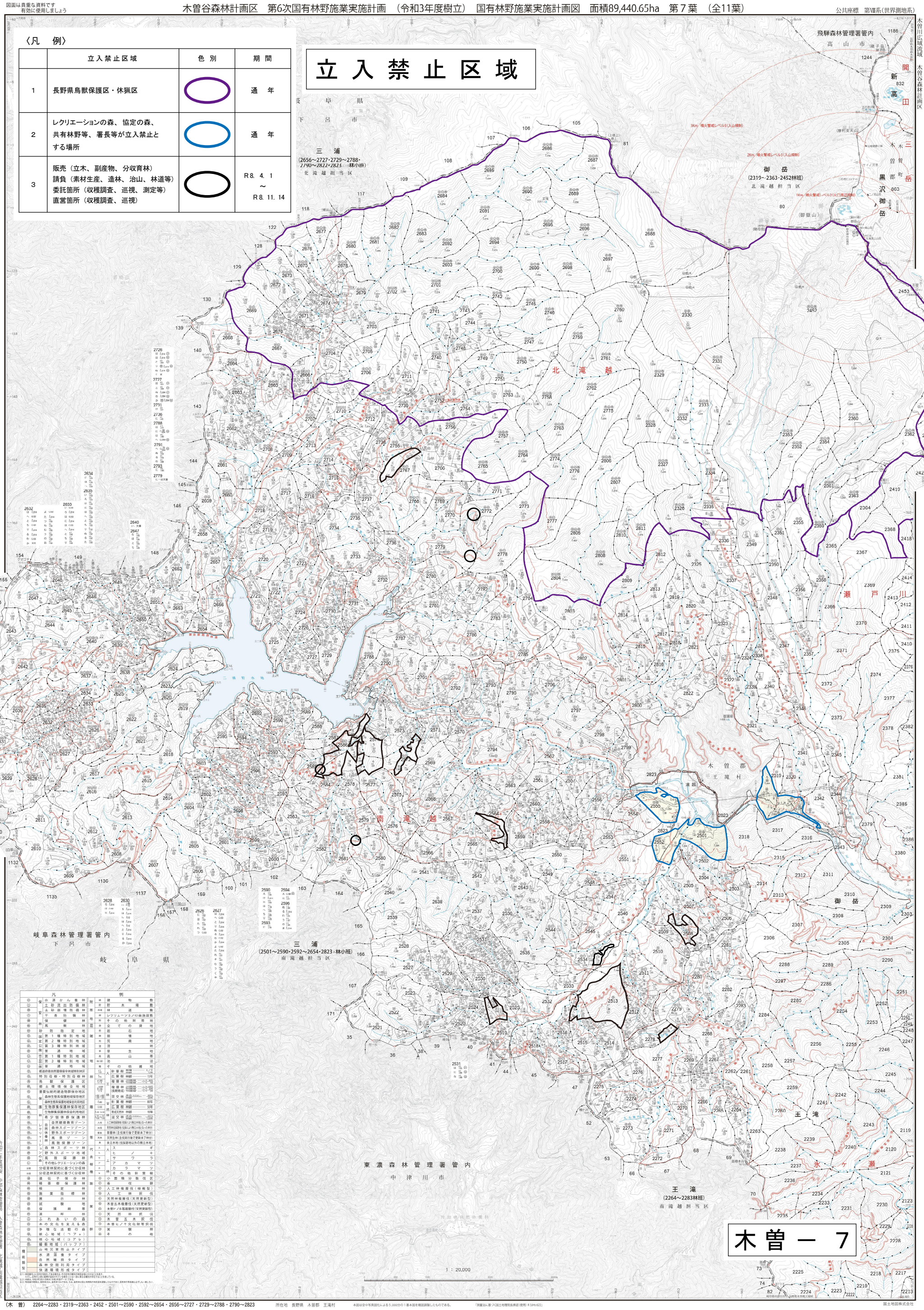
〈凡　例〉

	立入禁止区域	色別	期間
1	長野県鳥獣保護区・休猟区		通　年
2	レクリエーションの森、協定の森、共有林野等、署長等が立入禁止とする場所		通　年
3	販売（立木、副産物、分収育林） 請負（素材生産、造林、治山、林道等） 委託箇所（収穫調査、巡視、測定等） 直営箇所（収穫調査、巡視）		R8. 4. 1 ～ R8. 11. 14

立入禁止区域



凡　例

保安林	㊀ 水源かん養林	附帯地	建物敷	樹種	人工林 スギ
	㊁ 土砂流出防備林		野木場敷		ヒノキ
	㊂ 土砂崩壊防備林		林道敷		サワラ
	㊃ 干害防備林		レクリエーションの森施設敷		アカマツ
	㊄ 保健林		その他附帯地		カラマツ
	㊅ 風致林	土地	全ての貸地		天然林 その他針葉樹
	㊆ 砂防指定地		岩石地	施業	㊇ 小面積分散伐区
国定公園	㊇ 第1種特別地域		崩壊地		㊈ 長伐期
	㊈ 第2種特別地域		荒廃地		㊉ 人工林複層伐（植栽型）
	㊉ 第3種特別地域		湿地		㊊ 人工林択伐
	㊊ 普通地域		草生地		㊋ 天然林複層伐（天然更新型）
県立自然公園	㊋ 第1種特別地域		高山帯		㊌ 木曽五木複層伐（天然更新型） 木曽ヒノキ等複層伐（天然更新型）
	㊌ 第2種特別地域		池沼		㊍ 天然林択伐
	㊍ 普通地域		その他雑地		㊎ 木曽五木択伐
	㊎ 都道府県自然環境保全地域特別地区	樹種	人工林 針葉樹 樹齢……45年		㊏ 木曽ヒノキ文化財等択伐
	㊏ 特別母樹・特別母樹林		広葉樹 樹齢……15年		㊐ 実験林
	㊐ 鳥獣保護区		複層林 上層樹……スギ・ヒノキ 下層樹……ヒノキ・サワラ		㊑ その他
	㊑ 郷土環境保全地域		複層林（長期育成） 上層樹……スギ・ヒノキ 下層樹……ヒノキ・サワラ		
	㊒ 重要伝統的建造物群保存地区		混交林 針葉樹……スギ・ヒノキ 広葉樹……ケヤキ		
	㊓ 森林生態系保護地域保存地区	天然林	針葉樹 樹齢……80年		
	㊔ 森林生態系保護地域緩衝地区		広葉樹 樹齢……50年		
国立公園	㊕ 生物群集保護林保存地区		自成天然林 樹齢……40年		
	㊖ 生物群集保護林保全利用地区		混交林 針葉樹 樹齢……120年 広葉樹 樹齢……120年		
	㊗ 希少個体群保護林	人工林	人工林伐採跡地（伐採により無立木地となった林分）		
	㊘ 自然観察教育ゾーン	太径林	天然林伐採跡地（伐採により無立木地となった林分）		
	㊙ 森林スポーツゾーン	草本	草原林（主伐実行後で更新未了林分）		
	㊚ 野外スポーツゾーン	天然林	天然生林（主伐実行後で更新未了林分）		
	㊛ 風景ゾーン	未立木	未立木地（伐採跡地以外の無立木地）		
	㊜ 風致探勝ゾーン	代表樹種	人工林 スギ		
	㊝ 森林スポーツ林		ヒノキ		
	㊞ 野外スポーツ地域		サワラ		
	㊟ 風致探勝林		アカマツ		
	㊠ その他レクリエーションの森		カラマツ		
分収育林	㊡ 分収育林契約に基づく分収林		その他針葉樹		
分収造林	㊢ 分収造林契約に基づく分収林				
	㊣ 遺伝子保存林				
	㊤ 精英樹保護林				
	㊥ 検定林				
	㊦ 施業指標林				
	㊧ 展示林				
	㊨ 試験地				
	㊩ 保護樹帯				
	㊪ 渓畔林				
	㊫ ふれあいの森				
	㊬ 木の文化を支える森				
	㊭ 多様な活動の森				
	㊮ 林心地域（コアゾ）				
	㊯ 林心地域（コアゾ）				
	㊰ 緩衝地域（バッファ）				

機能類型	
	山地災害防止タイプ
	水源涵養タイプ
	自然維持タイプ
	森林空間利用タイプ
	快適環境形成タイプ

注1）林班番号は小班数字を記入する場合は、その区分の欄に林班名を記入することもあります。
ただし、区域内に飛び地等が混在するケースは、各区分に林班名を記入することを原則とする。
注2）林齢は、令和3年3月31日現在（令和3年度データ）である。
注3）等高線の間隔は、国有林では、基本的に10mである。ただし、図示林は国土地理院の地形図を調製したものであり、国有林の等高線とは必ずしも一致しない。

（木　曽）　2264～2283・2319～2363・2452・2501～2590・2592～2654・2656～2727・2729～2788・2790～2823　　所在地　長野県　木曽郡　王滝村

本図は空中写真図化による5,000分の１基本図を複図調製したものである。　「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 622」

国土地図株式会社

令和三年度調製　中部森林管理局　木曽森林管理署　北滝越・南滝越担当区